

2019.7.22.総務省

## メディア・リテラシーの現在と展望

水越伸  
 東京大学大学院情報学環  
 shin@iii.u-tokyo.ac.jp  
 mediabiotope.com

## メディア・リテラシーの現在

- ❖ フェイクニュース、ミスインフォメーションで再ブーム！
- ❖ 1990年代から変わらない理論枠組み
- ❖ Global Media and Information Literacy Week (2018)
- ❖ Media Education Summit (2018)
- ❖ *The International Encyclopedia of Media Literacy* (2019)
- ❖ 研究会「メディア・リテラシー理論の現在」 (2018)

2

## 理論的に進展したメディア論

- ❖ Zahlten, A. & Steinberg, M. ed. *Media Theory in Japan*. Duke UP. 2017.
- ❖ 光岡寿郎・大久保遼編『スクリーン・スタディーズ：デジタル時代の映像／メディア経験』東京大学出版会、2019.



Photo by Shin Mizukoshi

3

## 3つのメディア論&メディア・リテラシー

メディア論の対象	メディア・リテラシーの目的	主な思想家、研究者
テキスト、イメージ分析	批判的読み解き	Hall, Fisk, Ang, 藤田真文、石田英敬
表現と実践	能動的表現	Dewey, Freire, Buckingham, 柳宗悦、毛利嘉孝
デザインとインフラ	メディア環境とプラットフォームへの覚醒と参画	Innis, Mumford, Kittler, Peters, 中井正一、花田達朗

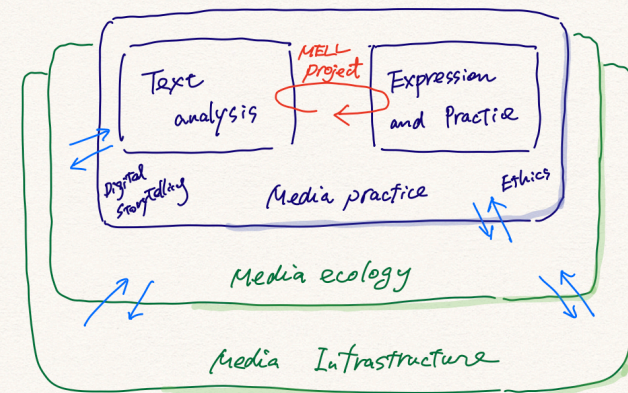
4

## 3つのメディア論&メディア・リテラシー

- ❖ メディア論の理論的影響下で発展してきたメディア・リテラシー
- ❖ 現在のメディア・リテラシーは「テキスト、イメージ分析のメディア論」の理論的枠組みのもとで実践的に展開
- ❖ 「批判的読み解き」「能動的表現」だけでは太刀打ちできない現在のメディア環境
- ❖ 「デザインとインフラのメディア論」がもたらしうる、新たなメディア・リテラシーの可能性
- ❖ cf. 法政大学社会学部メディア社会学科

5

## 3つのメディア論&メディア・リテラシー



6

## メディア・インフラに対する 批判的理解の育成を促す リテラシーの体系的構築

The New Literacy for  
Media Infrastructure

科研費基盤B (2018-20)

- ❖ 学際的、社会連携的研究
- ❖ co-ops、プラットフォーム企業との連携
- ❖ 新たなインフラ・リテラシーの理論的構築
- ❖ 学習プログラムと道具箱のデザイン

## インフラ・リテラシーの4タイプ

タイプ	プログラムの目的	時間
1	自分のメディア・インフラ利用を振り返ることができる	1~2時間
2	メディア・インフラという存在を批判的に意識できる	4時間 (半日)
3	メディア・インフラを企業の意図とはちがうかたちで活用できる	8時間 (土日午後)
4	オルタナティブなメディア・インフラのあり方を想像できる	数週間~ 数ヶ月

8

## T-1: 風景写真のランキング

2019.3.@東京大学

- ❖ ファシリテーターが提示した10枚の風景写真から、参加者は好きな順に1位から5位まで選ぶ。
- ❖ ファシリテーターはその情報を集め、順位づけをおこなう。係数を変えるとランキングが変わりうることを明示する。
- ❖ ランキングという行為の基本的な特性を理解する。日ごろ利用する検索エンジンの基本的な仕組みに気づく。

係数を変更すると・・・



9

## T1: 風景写真の場所探し

2019.3.@東京大学

- ❖ ファシリテーターから提示された写真がどこなのかを、スマートフォンを使って検索してみる。
- ❖ いかにGoogleに依存しているか、パタン化された角度からの風景写真が流布しているかなどを理解する。



簡単な写真



むずかしい写真

10

## T2: 過去の「検索」をしてみよう

2019.3.@東京大学

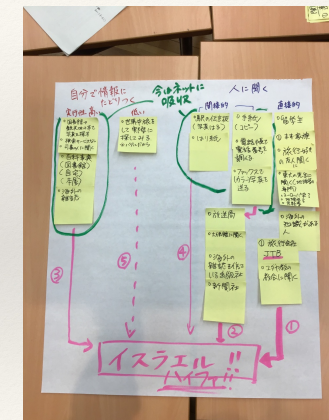
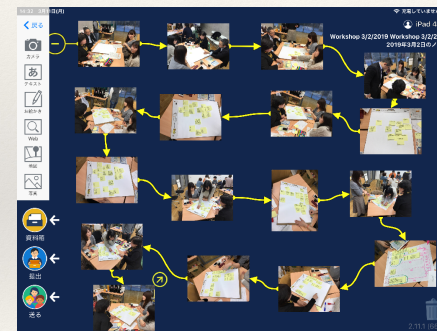
- ❖ 多様な年齢の男女16名を4名ずつ4グループに分ける
- ❖ もしかの時代（1988年と98年）だったら、ある風景写真の場所をどうやって調べるかをグループワークで跡づける
- ❖ ネットや検索エンジンがない時代を思い出す、想像する



11

## T2: 過去の「検索」をしてみよう

2019.3.@東京大学

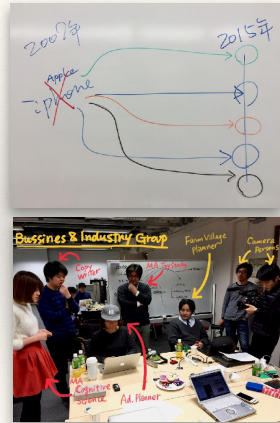


12

## T4: Media landscape without Apple

2019.6-7@東京大学

- ❖ 2007年にもしアップル・コンピュータが地上からなくなり、iPhoneが発売されなかったとしたら、2019年のメディア環境はどうなっていたか。
- ❖ 協働して調べ、想像し、5分程度のシナリオビデオを作成する
- ❖ 3つの講義と質疑応答（1日）＋4日間のグループワーク



13

## 協働

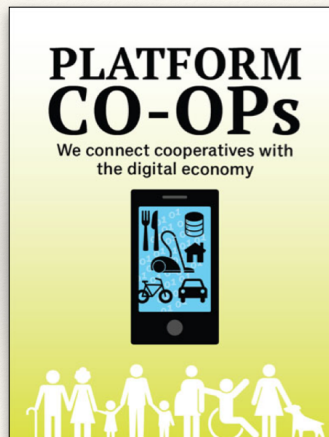
- ❖ プラットフォーム企業との協働（対話と対決）
- ❖ 協同組合との協働



14

## 協働

Platform Cooperativism



15



## 参考文献・情報

- [Blog of a new literacy for media infrastructure project](#) (accessed in May 31, 2019)
- [Platform Cooperativism](#) <https://platform.coop> (accessed in May 31, 2019)
- [Media Expression, Learning, and Literacy Project](#) <http://mellinamoto.com> (accessed in May 31, 2019)
- Ray Bradbury. 2013 (first published in 1952). A Sound of Thunder and Other Stories. New York: William Morrow Paperbacks; Reprinted edition. Kindle edition.
- Matthew Fuller ed. 2008. Software Studies: A Lexicon. Cambridge & London: The MIT Press.
- Rene Hobbs & Paul Mihailidis ed. The International Encyclopedia of Media Literacy, 2 volume set. Wiley-Blackwell, 2019.
- Harold A. Innis. 1951. The Bias of Communication. Toronto: University of Toronto Press.
- 駒谷真美・宇田川敦史・神谷美子「ワークショップ『風景写真とデジタル・プラットフォーム』」報告「インフラリテラシー2018年度末セミナー」2019.3.16.東京大学
- Shin Mizukoshi. Draft Tokyo Declaration on Collaborative Action for Media Literacy. MELL Project Symposium 2006. March 5, 2006. (accessed in May 31, 2019).
- 水越伸著「ネットに溢れる『ステレオタイプ』と『バイアス』ここが違います。」『講談社現代新書オンライン』2018.10.13. (accessed in May 31, 2019).
- Osamu Nakano. 2018. "Cooperative Movements in Japan." Presentation in Platform Cooperativism Hong Kong, Chinese Univ. of Hong Kong, Sept. 28-29.
- John Peters. 2015. The Marvelous Cloud: Toward a Philosophy of Elemental Media. Univ. of Chicago Press.
- Tebor Scholz and Nathan Schneider. 2017. Ours to Hack and to Own: The Rise of Platform Cooperatives: A New Vision for the Future of Work and a Fairer Internet. New York: Or Books.
- Nick Srnicek. 2016. Platform Capitalism. Cambridge & Malden: Polity.
- 光岡寿郎・大久保遼編「スクリーン・スタディーズ：デジタル時代の映像／メディア経験」東京大学出版会、2019.
- Zuhlen, A. & Steinberg, M. ed. Media Theory in Japan. Duke UP. 2017.

16